

平成26年度 学校経営計画書及び自己評価計画書

石川県立七尾城北高等学校
学校長 作井 吉幸

1 教育目標

- (1) 基本的・基礎的な学力の定着と望ましい職業観・勤労観を身につけた人間を育成する。
- (2) 体験学習や情操教育を通して、自ら考え、判断し、行動できる、個性と創造力豊かな人間の育成を目指す。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識を育て、社会性を身につけた心身ともに健康な人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ①不登校経験者や他校からの転編入生など多様な生徒が入学する中、基礎・基本が十分でない生徒が散見される。始業前、放課後、長期休業等を利用して個別の補充等の指導を行っているが、まだ基礎学力が十分身につけているとはいえない。
- ②不登校や生徒指導上の課題を抱えて入学してくる生徒にきめ細かく支援を行っているが、近年休学や進路変更をする生徒が増えてきている。
- ③生活実態調査を実施し、規則正しい生活を送ることができるように生活改善の個別指導及び保護者との連携を図っているが、今ひとつ成果が上がっていない。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ①多様な生徒個々に応じた指導を行い、基礎学力の定着を図るとともに、学習への興味・関心を促し、主体的に取り組む意欲を育てる。
- ②社会の一員としての自覚を育成し、社会に適応するために必要なコミュニケーション能力・自己表現力の向上を目指す。
- ③自己の健康管理と規則正しい生活が送れるよう保護者と連携を密にし、サポートしていく。

(3) 教職員、学校組織の望ましい在り方

- ①教育目標を実現するため、常に分掌組織、教育課程等の見直しを行い、組織の機能を高める。
- ②評価活動や校内外の研修を推進し、教員の力量向上と学校運営の改善に努める。
- ③本校教育の特長および成果について地域に広報し、学校の活性化を図る。

3 今年度の重点目標

- ①授業改善を進め、個々の生徒に応じた指導による基礎・基本の定着を図る。
- ②学校生活全般を通して、社会で必要なルールやマナーの定着を図る。
- ③キャリア教育を推進し、進路実現のためのロードマップの充実を図る。
- ④給食を通して望ましい食習慣を身に付けさせ、基本的な生活習慣の定着を図る。